

平成 29 年度第 4 回開成町課長会議

日時 平成 29 年 7 月 14 日（金）午前 9 時
場所 開成町民センター中会議室 B
進行 まちづくり部長

1. 町 長

2. 行事予定について（裏面のとおり）

3. 事務事業の点検・見直しのためのヒアリングの実施について（企画政策課）

4. 勤務時間中の喫煙について（総務課）

その他

企画政策課 職員提案制度への積極的参加について

自治活動応援課 平成 29 年度自治会夏祭りの日程について

環境防災課 平成 29 年度開成町・県西地域県政総合センター合同地震災害対策
図上訓練について

福祉課 青少年問題を考える集会について

産業振興課 開成町納涼まつりにおけるプロジェクトチーム設置による協力に
ついて

産業振興課 2017 開成町あじさいまつり結果について

上下水道課 開成町あじさいまつりにおける利き水大会実施結果について

子ども子育て 平成 29 年度プレイパークの実施方針について

5. 副町長

事務事業の点検・見直しのためのヒアリングの実施について

1 はじめに

平成 30 年度当初予算編成及び後期基本計画の策定に向けて、第五次開成町総合計画前期基本計画第 2 期実施計画（平成 28 年度～平成 30 年度）に掲げた実施計画事業について、P D C A サイクルが機能するように、事務事業の点検・見直しを行うため、各課ヒアリングを実施します。

2 各課ヒアリングの実施

第 2 期実施計画は、庁舎整備の財源確保など厳しい財政運営を考慮し、施策・事業の優先度を見極めながら推進する必要があります。

各課ヒアリングでは、平成 30 年度当初予算編成及び後期基本計画の策定に向けて、今年度の事務事業の進捗状況の把握、次年度に向けての課題の整理とあわせて、平成 30 年度の取組みの方向性（予算要求の考え方）の確認を行う予定です。

(各課ヒアリングの内容)

- ① 平成 29 年度の事務事業の進捗状況、課題
- ② 平成 30 年度の取組みの方向性（予算要求の考え方）
- ③ 必要に応じた計画の見直し

(スケジュール)

日付			午前 (10:00~12:00)	午後 (13:30~16:30)
7 月	24 日	月	シート作成依頼の発出 (予定)	
8 月	9 日	水	シート提出期限	
	10 日	木	(課長会議)	企画政策課・財務課
	17 日	木	総務課／税務窓口課	環境防災課 (環境)
	18 日	金	(議会全員協議会)	環境防災課 (防災)
	21 日	月	—	—
	22 日	火	—	上下水道課
	23 日	水	福祉課	(指名選考委員会)
	24 日	木	(予備日)	街づくり推進課
	25 日	金	(予備日)	教育総務課
	28 日	月	自治活動応援課	産業振興課
	29 日	火	子ども・子育て支援室	保険健康課
	30 日	水	(予備日)	(予備日)
	31 日	木	(予備日)	(予備日)

※課・室長及び担当マネージャーの出席をお願いします。

平成 29 年 7 月 14 日

職員各位

総務課長

執務時間中における喫煙時間及び喫煙場所について（通知）

このことについては、次のとおりとしますので、趣旨を御理解のうえ御協力をお願いいたします。

1 趣旨

地方公務員は、地方公務員法第 35 条の規定により職務専念義務が定められていますが、執務時間中の喫煙については、心身をリフレッシュし、職務の能率性を向上させることを目的に短時分に限り、認められているものです。

2 喫煙場所

役場庁舎、町民センター及び保健センターの喫煙場所は、次のとおりとします。

施設	喫煙場所
役場庁舎	役場庁舎屋上の灰皿設置場所
町民センター	屋外階段踊り場の灰皿設置場所
保健センター	

なお、役場庁舎北側ピロティの喫煙場所は、一般来庁者用とするため職員（非常勤職員を含む。）の喫煙は不可とします。

3 喫煙回数及び喫煙時間

- 喫煙時間は、休憩時間のほか午前・午後それぞれ 1 回ずつとし、業務に支障がない時間帯とします。
- 1 回の離席時間は、おおむね 15 分以内とします。
- 離席時は、周りの職員に一声かけるようにしてください。

4 その他

役場庁舎屋上の床は防水シート仕様であり火に弱いため、床でたばこの火を消すことや火種を落とすことは厳禁とします。

平成 29 年 7 月 14 日

職員各位

行政推進部長

職員提案制度への積極的参加について

町では、かねてから職員の皆さんの業務改善に対する意欲と能力の活用とともに、町行政のより一層の効率化及び町民サービスの向上を図るため、職員提案制度を実施しています。

今年度も、集中提案期間を次のとおり設定します。優れた提案は新年度からの具体化も可能ですので、町行政の発展のために皆さんのアイデアを積極的にご提案ください。

- 提出期間 7月18日(火)から8月1日(火)まで
- 提出先 企画政策課担当：小澤

※ 提案は、上記期間中以外も随時受け付けています。

問合せは、企画政策課 担当：小澤（内線 252）

平成29年度 自治会夏祭り等開催日程表

平成29年7月13日(木)
課長会議資料
自治活動応援課

自治会名	開催日	時間	場所	雨天時の対応等
岡野	11月3日(金)	11:00 ~ 13:30	岡野ふれあい公園	11:30から老人憩の家にて食事会を開催
金井島	8月19日(土)	16:00 ~ 19:45	金井島公民館	翌日(8/20)に順延
上延沢	7月29日(土)	15:00 ~ 20:00	上延沢自治会館	翌日(7/30)に順延
下延沢	8月5日(土)	17:00 ~ 20:00	酒田神社境内	翌日(8/6)に順延 8/6が雨の場合は自治会館及びシルバー人材センター駐車場にて開催(14:30~16:30)
円中	7月22日(土)	15:00 ~ 19:00	円中自治会館	雨天決行
宮台	8月5日(土)	16:30 ~ 20:00	宮台老人憩の家	翌日(8/6)に順延
牛島	8月19日(土)	16:00 ~ 19:30	みなみ中央公園	翌日(8/20)に順延 (15:00~18:00)
上島	8月19日(土)	12:00 ~ 16:00	吉田神社境内	雨天決行
河原町	8月5日(土)	17:00 ~ 20:00	河原町遊園地	小雨決行 雨天中止
榎本	8月5日(土)	17:00 ~ 19:30	榎本ふれあい広場	小雨決行
中家村	8月5日(土)	16:30 ~ 19:30	みどり遊園地	公民館内にて開催
下島	8月5日(土)	16:30 ~ 20:00	開成駅前公園	翌日(8/6)に順延 8/6が雨の場合は自治会館にて開催
パレットガーデン	7月22日(土)	12:30 ~ 16:00	開成駅前第二公園	雨天中止

平成 29 年度開成町・県西地域県政総合センター 合同地震災害対策図上訓練概要

1 目的

県西地域は東海地震・神奈川県西部地震など、大規模地震による甚大な被害が懸念されており、平成 27 年 3 月の「神奈川県地震被害想定調査」における想定地震（6 件）のうち神奈川県西部地震、東海地震、南海トラフ巨大地震、大正型関東地震の 4 件が、震度 6 弱以上の揺れ及びこれに伴う被害が想定されている。

このことを踏まえ、神奈川県と開成町合同による大規模地震を想定した図上訓練を実施することにより、災害対策本部における災害対応力の向上及び関係機関との連携強化を図り、もって県西地域の防災力向上に資する。

2 日時・場所

- (1) 日 時 平成 29 年 10 月 16 日(月) 13 時 15 分～17 時
- (2) 場 所 開成町民センター（3 階）大会議室

3 参加（予定）機関

- (1) 市町関係
 - ・開成町（0 号配備、1 号配備）職員のほか、各課（班）2 名以上
 - ・小田原市消防本部
- (2) 県関係
 - ・松田警察署
 - ・県安全防災局災害対策課
 - ・県西土木事務所
 - ・県西地域県政総合センター
- (3) 国関係
 - ・陸上自衛隊第 1 高射特科大隊

4 訓練方式

ロールプレイング方式図上訓練

※地震発生後の被害状況等を状況付与カードにより開成町災害対策本部に付与し、災害対応について図上訓練を行う。

5 主要訓練項目

- (1) 情報の収集・集約・分析
- (2) 初動期における応急対策の立案・調整・決定
- (3) 各部門間の情報共有、調整、連携

6 訓練編成

- (1) 全般統制者
開成町町民サービス部環境防災課危機管理担当課長
- (2) 統制部
 - ア 訓練企画統制班（県総合防災センター、県政総合センター）
訓練全般の進行管理
 - イ コントローラ班（警察、消防、自衛隊、県西土木、県安全防災局）
災害対応にかかる開成町災害対策本部との各種調整
 - ウ 状況付与班（県政総合センター）
状況付与計画に基づき状況付与カードを開成町災害対策本部へ付与
- (3) 訓練部
開成町災害対策本部

7 訓練想定

- (1) 地震発生日時 平成29年10月16日（月）13：30
- (2) 震源地 神奈川県西部
- (3) 地震の規模 マグニチュード7.0
- (4) 震源の深さ 10km
- (5) 気象条件 現況
- (6) 被害想定 神奈川県地震被害想定調査報告書（平成27年3月）による

8 訓練実施内容及びタイムスケジュール

- (1) 地震発生後2時間（15時30分）の状況について、逐次状況付与カード（別紙）により開成町災害対策本部へ付与する。（全体の付与件数は130件を予定）
- (2) 開成町災害対策本部の各課（班）は、付与された状況に基づき関係各課及び統制部コントローラ班（警察、消防、自衛隊、県西土木、県安全防災局）と調整を図り、災害対応を協議し、災害対策本部に報告する。
- (3) 夕方から翌朝までの対応について協議し、災害対策本部会議で報告する。
- (4) 訓練の所見（副本部長）及び講評（講師・本部長）を行う。

時 間	内 容
13時15分～13時30分	挨拶 (町長) 講師紹介 訓練説明 (講師)
13時30分～15時30分	状況付与カードによる災害対応訓練 (1) (2) 状況付与された各課 (班) は関係機関と調整を図り、付与カードの検討結果を災害対策本部に報告する。2時間での付与件数は約130件を予定。
15時30分～16時00分	災害対策本部会議開催のための各課 (班) での準備 (3) 各課 (班) における災害発生4時間以降 (地震発生後2時間+訓練時間2時間) の17時30分～翌朝までの災害対応について協議する。
16時00分～16時40分	災害対策本部会議 (3) 各課 (班) で協議した翌朝までの災害対応について発表する。
16時40分～16時50分	(4) 訓練所見発表 (副町長・教育長)
16時50分～17時00分	(4) 講評 (講師・町長)

9 管理事項

(1) 服装

開成町職員は防災服を着用する。防災服の上に用意するビブスを着用する。

(2) 訓練の中止

足柄上地域に大雨等の気象警報が発令された場合その他訓練実施が困難と認められる事由が発生した場合は、訓練を中止する。

10 訓練説明会

(1) 日 時 平成29年9月19日(火)13時15分～14時15分

(2) 場 所 開成町民センター (2階) 中会議室A

(3) 出 席 各課 (班) 最低1名以上

講

演

会

平成29年度 青少年問題を考える集会

津久井やまゆり 園事件を受けて

～障がい者が共に生きる社会を考える～

2017年7月27日(木) 14:00～15:30
開場 13:30

会場

開成町民センター 3階 大会議室



講師

かわ べ くに お
河 辺 邦 夫 氏

神奈川県知的障害福祉協会県西地区施設長会 会長

社会福祉法人永耕会 永耕園施設長

講演内容

- ・津久井やまゆり園事件を受けての施設(永耕園)の取り組み、再発防止策
- ・再発防止のために地域や社会にのぞむこと 等

入場無料・申込み不要

お問い合わせは、開成町福祉課まで(電話:0465-84-0316)

主催 開成町社会を明るくする運動推進委員会 / 共催 開成町青少年問題協議会

田舎モダン



開成町
kaisei town

2017かいせい納涼まつり元気プロジェクトチームについて

1. はじめに

開成町・松田町両地域が連携して行う「あしがら花火大会」と合わせて町商工振興や地域産業の発展につなげるため「開成町納涼まつり」を実施します。「開成町納涼まつり」では、地元のブランド牛である足柄牛と地元野菜を使用したバーベキュー大会を開催します。この事業を実施することで、開成町納涼まつりにて家族や友達同士が1日楽しめる空間を作り、町内外に開成町の元気を発信します。

2. 元気プロジェクトチームの役割

かいせい納涼まつり元気プロジェクトチームは、バーベキュー大会の開催にあたり、バーベキュー大会の準備、運営の協力をいただきます。

このため次の事項についてお願いします。

○事前説明会を1回開催

○バーベキュー大会前日の準備【13:00～17:00】

○バーベキュー大会当日の運営・片付け【12:00～20:00】

※当日出勤の対応は1日振替

3. バーベキュー大会内容

- ・時間 15:30～18:30（受付15:00～）
- ・場所 開成水辺スポーツ公園野球場外周及び親水水路横（ソフトボール場側）
- ・規模 35組330名
- ・タイムスケジュール

15:00～15:30 参加者受付

15:30～18:30 バーベキュー実施

18:30～ 職員によるコンロ片付け

※終了後バーベキュー参加者については、フェスや屋台村で楽しみながら、花火特等席で花火鑑賞をすることができる。

4. 協力体制

別添のプロジェクトチーム設置要領のとおり（昨年、今年の採用された職員を対象）

開成町納涼まつり元気プロジェクトチーム設置要領

(趣旨)

第1条 この訓令は、開成町特別プロジェクトチームの設置運営等に関する規程（平成10年開成町訓令第6号）第2条の規定に基づき、開成町納涼まつりにおいて開催されるバーベキュー大会等の運営を支援するために設置する特別プロジェクトチームについて必要な事項を定めるものとする。

(設置目的及び名称)

第2条 特別プロジェクトチームは、開成町納涼まつりにおいて開催されるバーベキュー大会の運営を支援し、開成町納涼まつりの主催者であるあしがら花火大会開成町実行委員会と連携及び協働して開成町の魅力を町内外に発信することを目的に設置し、その名称は「開成町納涼まつり元気プロジェクトチーム」（以下「チーム」という。）とする。

(所掌事務)

第3条 チームは、バーベキュー大会の運営補助に関することを所掌する。

(組織)

第4条 チームは、リーダー、サブリーダー及びメンバーをもって組織し、別表に掲げる職員をもって充てる。

2 リーダーが必要と認めるときは、関係課等の長に対し協力を求めることができる。

(庶務)

第5条 チームの庶務は、まちづくり部産業振興課において処理する。

(設置期間)

第6条 チームの設置期間は、この訓令の施行の日から第3条に規定する所掌事務の処理が完了する日までとする。

(その他)

第7条 この訓令に定めるもののほか、チームの運営に関し必要な事項は、別に定める。

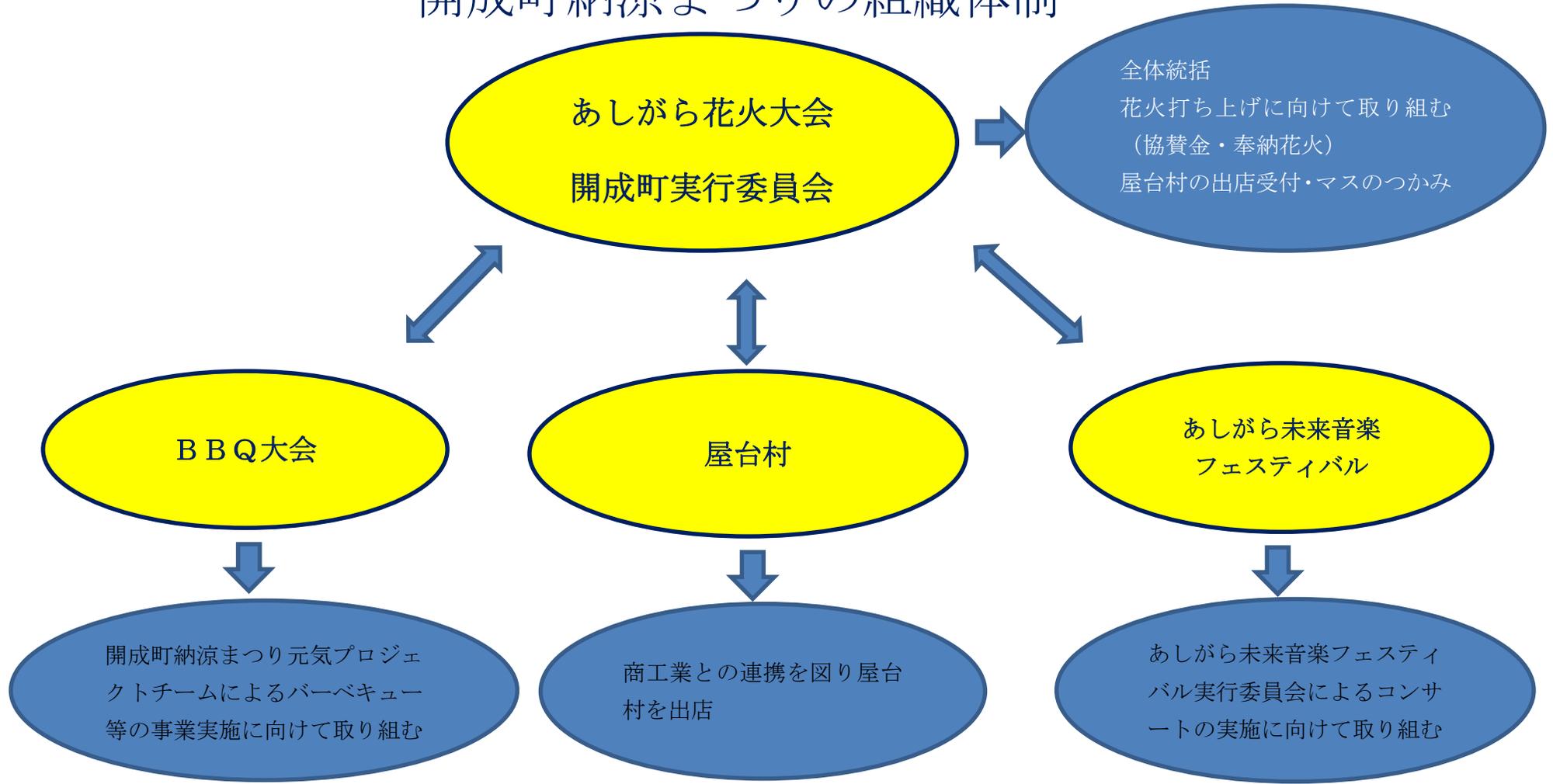
附 則

この訓令は、公表の日から施行する。

別表（第4条関係）

	所 属	氏 名	備 考
1	行政推進部総務課	小島 健弘	
2	町民サービス部自治活動応援課	石川 裕章	
3	町民サービス部税務窓口課	渡辺 智徳	
4	町民サービス部税務窓口課	高橋 立矢	
5	町民サービス部環境防災課	瀬戸 輝龍	
6	保健福祉部福祉課	橋村 亮	
7	保健福祉部福祉課	川島 光穂	
8	保健福祉部保険健康課	儀賀 明日香	
9	保健福祉部保険健康課	佐藤 亜海	
10	まちづくり部街づくり推進課	栢沼 勇人	
11	まちづくり部産業振興課	柳澤 玄親	リーダー
12	まちづくり部産業振興課	遠藤 憲彦	サブリーダー
13	教育委員会事務局子ども・子育て支援室	鈴木 翔太	
14	教育委員会事務局教育総務課	瀬戸 勇介	
15	議会事務局	指宿 卓哉	

開成町納涼まっりの組織体制



協働の意識を高め、地域の賑わい・新たな町の魅力の創出

2017開成町あじさいまつり入込み観光客数

日付	曜日	入込み観光客数(人)	天候
6月3日	土	21,000	晴れ
6月4日	日	32,000	晴れ
6月5日	月	9,000	曇り時々晴れ
6月6日	火	12,000	曇り
6月7日	水	10,000	曇り
6月8日	木	8,000	曇り時々雨
6月9日	金	14,000	曇りのち晴れ
6月10日	土	36,000	晴れ
6月11日	日	45,000	晴れ
合計		187,000	

過去5年間の入込み観光客数

第29回(平成28年)	210,000 人
第28回(平成27年)	216,000 人
第27回(平成26年)	182,000 人
第26回(平成25年)	205,000 人
第25回(平成24年)	214,900 人

今年の評価と次回に向けた課題等

「2017開成町あじさいまつり」は、これまで町民が一体となって「おもてなし」の心で作りに上げてきた「あじさいまつり」を継承しつつ、30回の節目の年としてまつりの原点である、あじさいの美しさの対外的な情報発信に努め、里内周辺の整備を行いました。また、来訪者に何度もあじさいまつりに訪れたいと思って頂けるよう、町商工団体、民間、町民等の活力を最大限に活用し、「町北部地域活性化の推進」・「あじさいの花の充実」・「学びの場となるあじさいまつり」・「広域連携の推進」の4つを重点取組テーマとし、今後のあじさいまつりに繋がる記念事業を実施しました。

【主な実施事業】

「町北部地域活性化の推進」

- 北部地域への周遊効果を高めるためスタンプラリーを実施
- 開成町産米を特殊パッケージにしたキューブ米の販売

「あじさいの花の充実」

●開成町オリジナルあじさいネーミングライツ事業を実施し「開成ブルー」に決定

- フォトポイントの設置

「学びの場となるあじさいまつり」

- 友綱部屋魁聖閣の交流イベント及びちゃんこ鍋の販売を実施
- 大学生によるイベントサポートの実施
- 高校生による出店マップの作成及び販売の協力
- 小学生、中学生による来訪者アンケートの実施

「広域連携の推進」

- 北海道幕別町の特産品販売
- 近隣県である静岡県御殿場市と双方のイベントに参加しPRを実施
- 真鶴町なぶら市の海産物販売

【評価】

今年のまつりは、天候には恵まれましたが、全体的に開花が遅かったことが影響し、来園者の出足が遅く後半の休日は多くの来園者で賑わったものの前半の来園者の減少が影響し、まつり期間中の来訪者数は推計187,000人の来訪という結果となりました。

また、昨年同様に駐車場の確保及び循環バスの運行により満車解消を図

利き水大会 実施結果

実施日 平成29年6月3日(土) 午前

場所 サブ会場「したしみ休憩所」

参加人数 127人

ルール

- ・4種類の水が用意されている。
- ・4種類の水がそれぞれどの容器に入っているか伏せた状態になっている。
- ・口当たりや風味、のどごしの違いを飲み比べてみる。

4種類の水 松田町水道水
開成町水道水
いろはす(市販の水)
大井町水道水

アンケート結果 別紙「アンケートの結果」

総括 過去2回利き水を実施しましたが、いずれも開成町水道水と市販の水を飲み比べていただきました。あしがらローカルブランディング推進協議会の一環であしがら水源のPRがされていることから、今回の利き水は、足柄地域一帯の水のおいしさを実感したいただくために、開成町水道水と市販の水1種類に加えて松田町水道水及び大井町水道水も併せて飲んでいただきました。

当日は、大井町職員に協力していただき、各町の水道の特性を参加者に詳しく説明することができました。

アンケート結果より、町によって大きな味の違いはありませんでした。これは、水脈が同じで性質が似ていることが挙げられます。また、水道水を「市販の水よりおいしい」、「市販の水と変わらない」と回答した方が、94.5%と多くの方に市販の水と遜色ないことを実感していただきました。

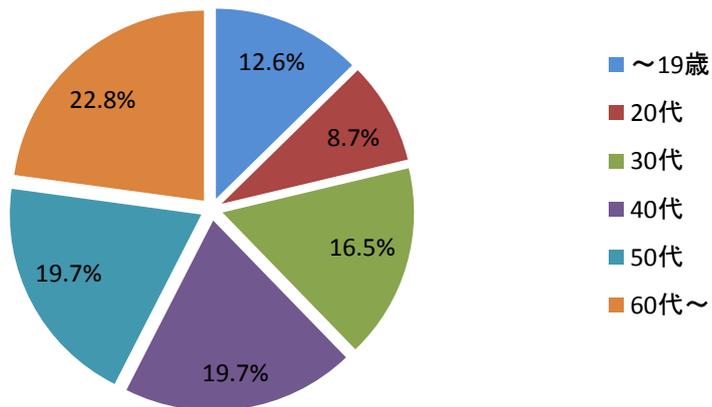
今後、大井町主催で利き水を実施していく予定なので、協力をして足柄地域の水PRをしていきたいと考えます。

利き水大会 アンケート結果

○参加者の年齢層及び普段、水道水を飲む人数

区分	A 参加者	割合	B 普段、水道水のむ人数	割合(B/A)
～19歳	16	12.6%	15	93.8%
20代	11	8.7%	7	63.6%
30代	21	16.5%	15	71.4%
40代	25	19.7%	20	80.0%
50代	25	19.7%	16	64.0%
60代～	29	22.8%	24	82.8%
合計	127	100.0%	97	

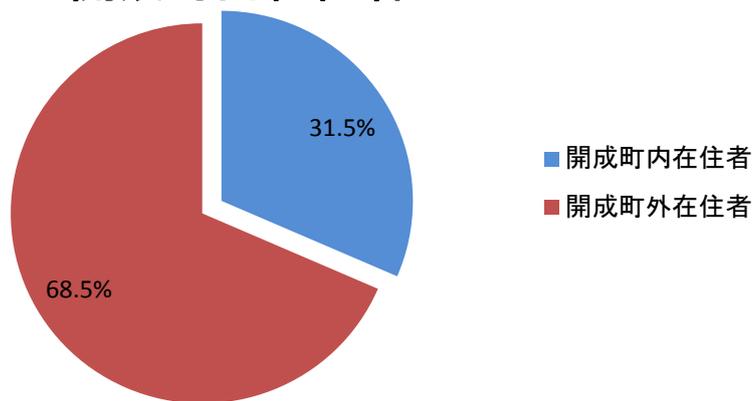
参加者の年齢層



○参加者の住まい

区分	人数	割合
開成町内在住者	40	31.5%
開成町外在住者	87	68.5%
合計	127	100.0%

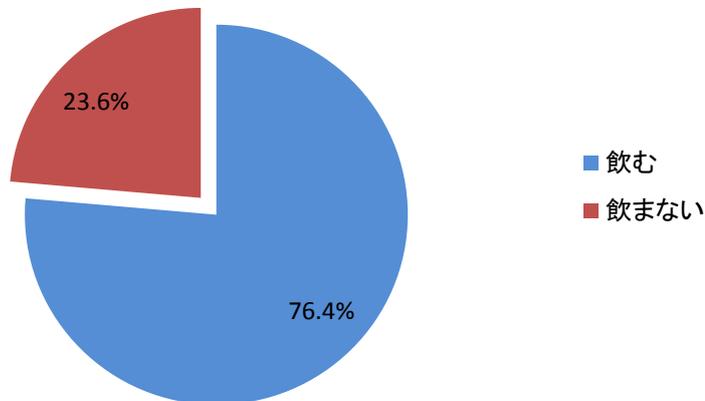
開成町内在住者



○普段、水道水を飲むか

区分	回答	割合
飲む	97	76.4%
飲まない	30	23.6%
合計	127	100.0%

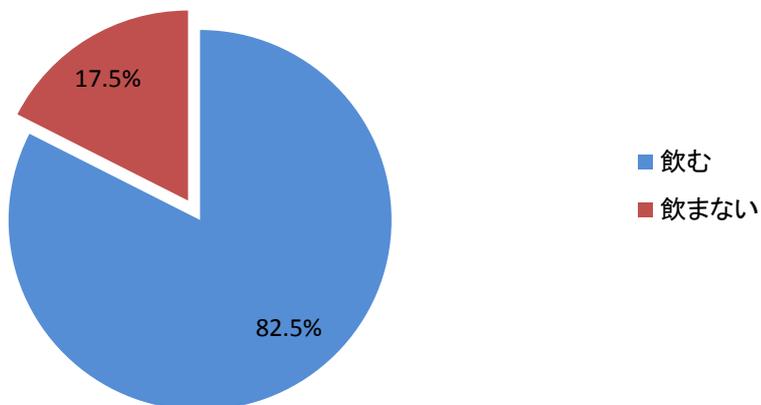
[全体]水道水を飲む割合



○開成町内在住者で普段、水道水を飲み水として利用

区分	人数	割合
飲む	33	82.5%
飲まない	7	17.5%
合計	40	100.0%

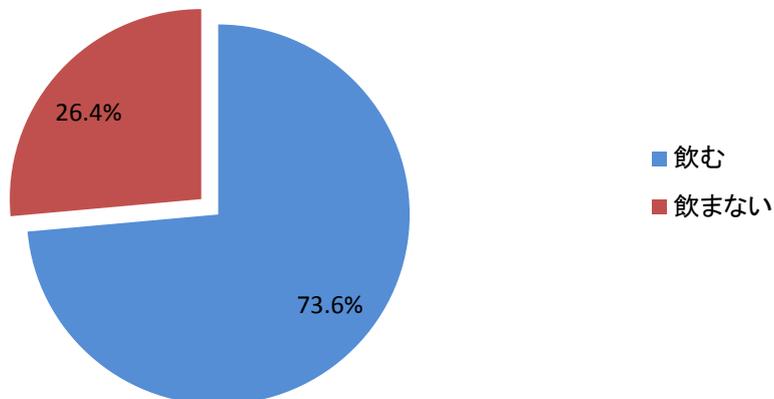
[町内在住者]水道水を飲む割合



○開成町外在住者で普段、水道水を飲み水として利用

区分	人数	割合
飲む	64	73.6%
飲まない	23	26.4%
合計	87	100.0%

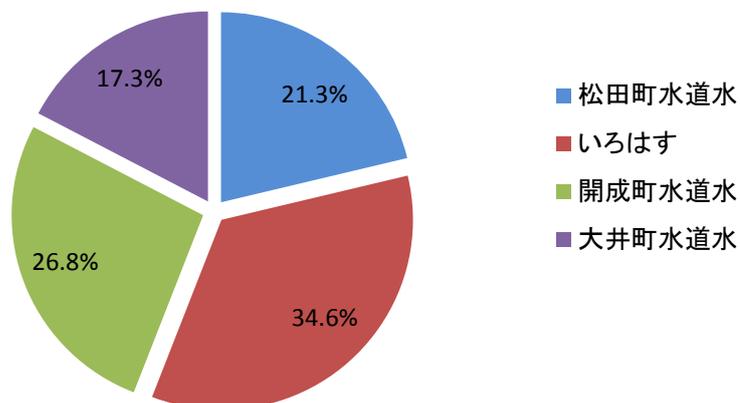
[町外在住者]水道水を飲む割合



○どの水が市販の水だと思ったか

区分	回答	割合
松田町水道水	27	21.3%
いろはす	44	34.6%
開成町水道水	34	26.8%
大井町水道水	22	17.3%
合計	127	100.0%

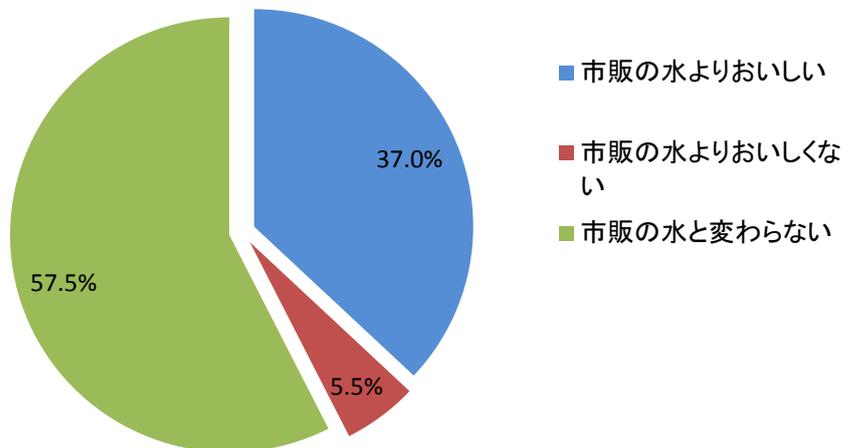
市販の水だと回答した水



○水道水はおいしく飲めると感じたか

区分	回答	割合
市販の水よりおいしい	47	37.0%
市販の水よりおいしくない	7	5.5%
市販の水と変わらない	73	57.5%
合計	127	100.0%

水道水の味はどうだったか



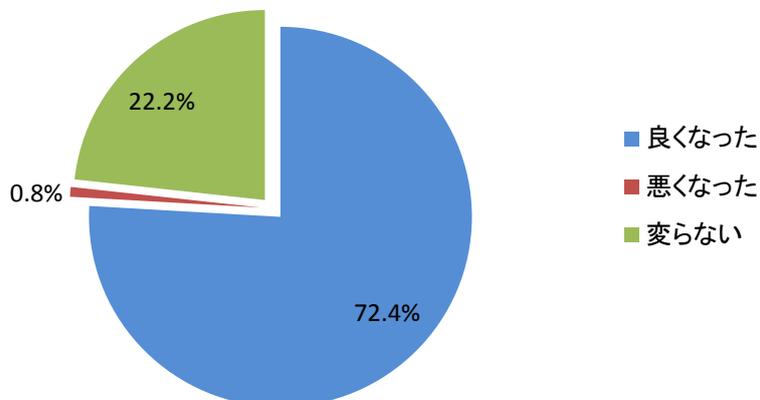
○おいしくなかった理由

区分	回答	割合
カルキなどのおいが気になる	3	50.0%
口当たりが硬く感じる	1	16.7%
その他	2	33.3%
合計	6	100.0%

○水道水の飲み水としてのイメージは変わったか

区分	回答	割合
良くなった	92	72.4%
悪くなった	1	0.8%
変わらない	34	22.2%
合計	127	100.0%

水道水のイメージは変わったか



平成 29 年度 ジュニアリーダーサマーキャンプの中止について

○事業の概要

青少年健全育成事業として、開成町青少年指導員連絡協議会が主体となつて、2泊3日の日程で静岡県御殿場市にある「富士のさと 国立中央青少年交流の家」をベースとして、ウォークラリー、野外炊事、キャンプファイヤーなどの事業の実施し、異学年の交流等を通じてリーダーの育成を図る。

○経過について

- ・ 5月26日（金） 学校を通じてチラシ配布し、参加者募集開始
6月1日号おしらせ版掲載
- ・ 6月20日（火） 参加者決定 計34名
（小学5年生13名、6年生16名）
（中学1年生 3名、2年生 1名、3年生1名）
- ・ 6月27日（火） 県内自治体の報道を受け調査開始
- ・ 6月29日（木） 県観光企画課へ開成町の事案について問い合わせ開始
～7月7日（金） ※県においても国への問い合わせ
- ・ 7月 8日（土） キャンプ参加者説明会開催（参加費徴収）
- ・ 7月11日（火） 中止の決定、マスコミ発信、各世帯訪問（返金）
施設等へのキャンセル

今回のキャンプについては、不特定多数を対象に募集し、参加費を徴収して行うことから、このような行為は旅行業法の資格を有する者しか行うことはできず、このまま事業を実施することは旅行業法に抵触する恐れが高いと判断して中止としたものであります。

今後実施する事業については、県との調整等を行いながら旅行業法の資格を有する業者を介すなどにより実施していきたい。

平成 29 年度 プレイパーク事業の実施方針について

1. 実施コンセプト

過去 2 年間の実施結果を踏まえ、今後の活動を支える住民組織団体（子どもゆめパークをつくる会）の育成・活動基盤を整えることを基本とし、定期開催（定常型）によるプレイパークを実施する。

2. 第 1 回実施計画

- (1) 日 時 平成29年 7 月 26 日（水） 10:00～15:00
（雨天時は、27 日（木）に延期）
- (2) 会 場 中家村公園
- (3) 対 象 小学校 2 年生以上は自由参加。
小学校 1 年生以下は保護者付添の上での参加。
- (4) その他 事業受託者（NPO 法人日本冒険遊び場づくり協会）からプレイリーダー等を 2 名派遣させ、事前準備、運営方法等に関して子どもゆめパークをつくる会メンバーのスキルアップを目指す。

3. 第 2 回以降の予定（案）

	開催予定日	雨天延期日	開催候補地
2 回	9 月 16 日（土）	9 月 17 日（日）	駅前第一公園
3 回	11 月 23 日（木） 祝日	11 月 25 日（土）	あじさい公園 又は 延沢西河原児童公園
4 回	1 月 27 日（土）	1 月 28 日（日）	金井島緑陰自由運動広場
5 回	2 月 17 日（土）	2 月 24 日（土）	中家村公園

【参考】平成 28 年度 開成町プレイパーク運営支援事業委託 報告書抜粋

《事業展開と発展のプロセス》

『ステップⅠ』 イベント開催によるプレイパークの実施



『ステップⅡ』 より日常化した定期開催（定常型）によるプレイパークの実施



『ステップⅢ』 常設型開園によるプレイパークの実施

これまでの 2 年を踏まえ、開成町の状況は『ステップⅠ』が終了したところである。今の段階ですぐに常設化に向かうのは、まだ早いと判断される。理由は、住民組織団体が常設化したプレイパークに向かうための力量が十分ではないと判断することによるものである。そのため、今後より日常化した定期開催に向けて開催頻度を高くし、より安定した住民参加型によるプレイパークの開催と運営組織基盤強化に取り組むことを推奨する。